

在宅医療・介護連携推進のための研修会 アンケート結果

資料2-1

テーマ:福祉施設現場でのハラスメント 主催:施設部会 R2.11.30

※研修会の参加者 56 名 アンケート回収 56 名 (回収率 100%)

1. 職種

職種No	職種	人数
1	医師	1
2	歯科医師	0
3	薬剤師	2
4	看護師	8
5	保健師	1
6	理学療法士	3
7	作業療法士	3
8	言語聴覚士	0
9	栄養士・管理栄養士	0
10	歯科衛生士	0
11	MSW	0
12	社会福祉士	3
13①	(訪問)介護職	4
13②	(通所)介護職	2
13③	(施設)介護職	4
13	(所属未回答)介護職	7
14	ケアマネジャー	13
15	その他	5
0	未回答	0
合計		56

2. 所属

所属No	所属	人数
1	病院部会	0
2	医師会部会	1
3	歯科医師会部会	0
4	薬剤師部会	2
5	施設部会	20
6	デイネット部会	3
7	ヘルパーネット部会	3
8	訪問看護ネットワーク部会	3
9	訪問リハネット部会	4
10	ケアマネット部会	9
11	グループホーム部会	0
12	小規模多機能部会	1
13	町内会/民生委員等	0
14	保健福祉部会	1
15	その他(障害者サービス、行政等)	4
0	未回答	5
合計		56

3. 研修の反応

(1)わかりやすさ		人数
1	わかりやすい	34
2	まあまあわかりやすい	20
3	どちらでもない	2
4	あまりよく分からない	0
5	全く分からない	0
0	未回答	0
合計		56

(3) 今後に活かせるか		人数
1	活かせる	32
2	部分的に活かせる	22
3	どちらでもない	2
4	あまり活かせない	0
5	全く活かせない	0
0	未回答	0
合計		56

(2)満足度		人数
1	満足	22
2	まあ満足	27
3	どちらでもない	5
4	やや不満	1
5	不満	0
0	未回答	1
合計		56

4. 今後、企画してほしい研修など

- ・利用者からのハラスメントの対応や契約書にうたっておくべき内容、事業主は法に守られているのか 裁判事例
- ・メンタルヘルスケア
- ・職場内の人間関係問題→職場のあるある事例をもとにをテーマに「みんなで働きやすい職場を考えよう」
- ・在宅介護、医療における家族の思いと各事業所の円滑な連携について
- ・緊急時対応、災害時対応 どう連携するか等
- ・生産性向上(コロナ禍における)
- ・ハラスメントの実例を知りたいと思いました。
- ・アドラー心理学などを参考にした ストレスを溜めない心のコントロール方法
- ・訴訟への対応(具体例を交えて)研修。ノーリフト研修。

5. ご意見・ご感想等

- ・ ハラスメント防止のセミナーに参加し、今後の仕事等で生かしていきたいと思います。
- ・ 穏やかな話しぶりで「先生に まあまあ そんなにかっかししないで」と言われたら全てまるくおさまる様な気がしました。ありがとうございました。
- ・ ハワハラ・セクハラなどの相談を受けた時の対応、手順を教えていただけると良かったと思います。
- ・ 部下が自分より年齢が年上で、もと上司で、その場で言っていることがかわることあり、など、人間関係的に指導が難しい人に対応する時はどうしたらいいか いろいろな対応方法を教えてもらいたいです。
- ・ とても分かりやすいと感じました。
- ・ 最後の怒りマネジメントがよかった
- ・ 分かりやすい言葉で丁寧にお話して頂きありがとうございました
- ・ ハラスメント全体の知識を深めることができました。介護ハラスメントについても話を聞ける機会があるとうれしいです。(他事業所での取り組みなど)ハラスメントに対して法的な根拠をもって表現していただき心の中の整理がついてよかったと思います。事例も混ぜて大変分かりやすい研修でした。ありがとうございました。職員の人数も少ないので、風通しのよい職場づくりのために、ためになりました。思わぬ事もハラスメントになってしまうと知る事が出来ました。レベルアップできました。ありがとうございました。振り返りになり勉強になりました。ありがとうございました。施設運営の現場であるような事例がもっと欲しかった(利用者からのハワハラ・セクハラに対しての対策など)研修を通して自身の日常の言動を振り返って見直す事ができました。ありがとうございました。大変わかりやすく勉強になりました。ありがとうございました。ハラスメントの実例を知ることができて勉強になりました。ありがとうございました。改めて、ハラスメントに関する学びができて良かったです。ただ、ハワハラと業務指導の線引きは実際難しいと実感しております。怒りのコントロールで点数をつけるとありましたが、具体的にどうすればいいのか？ 行動のコントロール マトリックスも実践、実用できるには意識づけが大切だと感じました。パワーハラスメントについて、相手が認めなければ、何を言ってもムダ 体調を崩してもお客様のことを考えると薬と注射で頑張っている。誰にもわかってもらえない苦しみ、心身共に疲れました。だから退職の道を選びました。怒りを6秒待つ何十回とそれを繰り返し、許して来たもののやはり難しくなった。ハラスメントの種類が多くてびっくりしました。嫌な思いをする人が少なくなるよう、上に立つ人は特に自身を振り返ってほしいです。ハワハラは部下から上司へと感じる時はどう対応すべきか悩む